

役員立候補者等公示

公示番号一 14

立候補役職名	会員理事			
(ふりがな)	とりせ かずなり	性別	生年月日	年齢
氏名	鳥瀬 一成	男	1983年12月19日	41 歳
勤務先名	社会福祉真宗協会 地域包括支援センター帯広至心寮			
会員番号	35285	市町村	帯広市	十勝地区支部
主な活動歴	2009年 社会福祉士会入会。同年 (福)真宗協会 特別養護老人ホームで生活相談員として勤務 2017年度 十勝地区支部基礎研修の協力員として参加。 2020年度 地区支部役員。2023年4月 地域包括支援センター至心寮に異動、認知症地域支援推進員を担当。 2024年度 地区支部 副支部長にて成年後見部会と権利擁護委員会を担当。また、HPとフェイスブックによる周知活動を担当。			
立候補理由・抱負	社会福祉士会に入会した後、職場以外のつながりが在中で、研修や懇親会で先輩社会福祉士とお話することで、大変励みになりました。次第に地区支部役員の方とお会いする機会も増え、自然と幹事として役員に参加しました。 道の理事となった際は、道会や他の地区支部の活動により目を向けていきたいと思っています。会員向けに対しては、20代30代や取得して年数の少ない社会福祉士にも関心をもってもらえるように意識しながら活動したいと思っています。 また、会員ではない社会福祉士や他の専門職、住民などに社会福祉士や社会福祉士会がより認知されるように活動していきたいと思っています。			
推薦者 1	寺本 圭佑	会員番号	32775	十勝地区支部
推薦理由	鳥瀬会員は、社会福祉士として通所施設、入所施設、地域包括支援センターなど幅広い分野で常に問題意識を持ちながらソーシャルワークの実践者として活動を続けています。 鳥瀬会員は相談援助職としての活動を始めた初期段階で、福祉サービスの在り方や地域の現状を学ぶために離島に渡り、人と人のつながりを強く感じながら活動した経験を持ち、現在は帯広市の地域包括支援センターで今までの経験を活かしながら認知症地域支援推進員として当事者の方や家族への個別支援、チームオレンジなど帯広市の認知症事業の企画、住民へ認知症への理解を深めるための講演など幅広く活動しています。 人と人がつながることの大切さを、自身の経験を通じて実践している鳥瀬会員の力が北海道社会福祉士会の一層の発展のために必要不可欠だと考え理事に推薦します。			
推薦者 2	石川 尚樹	会員番号	30616	十勝地区支部
推薦理由	鳥瀬一成氏は、これまでも十勝地区支部の幹事を担い、利用者の利益、権利擁護を最優先に、広い視野と深い見識を持ち、活動の先頭に立ってきました。今期からは副支部長として渡辺支部長を支え、支部内の活動のみならず対外的にも他機関との関係も深め、支部をまとめています。 今回の理事選出にあたり、これまで支部で培った経験を、北海道社会福祉士会で発揮されて組織強化に取り組んでいただき、本会の更なる発展に寄与するものと考え、理事選挙への立候補を支持し、推薦いたします。			
推薦者 3	金石 輝義	会員番号	30617	十勝地区支部
推薦理由	この度、推薦します鳥瀬氏は、誠実さや高い倫理観、人望も厚く、状況に応じた柔軟な対応と深い洞察力により、リーダーシップを発揮し、昨年から十勝地区支部の副支部長として活動しております。 地区支部活動では、広報関係を中心にHPやSNSの活用など、今の時代にあわせたPR・周知促進などにも対応できることが強みであります。 また、会員数が減少していく中で、新規会員入会への取り組みや若い世代の社会福祉士の集まりを提案するなど、次の世代の活動も見据えながら会の発展に尽力しています。 今年度から帯広市に開校しました帯広市医師会看護専門学校の地域福祉学の講義依頼があり、それについても自ら講義を行う予定であり、社会福祉士の専門性の必要性をPRできるものであります。 以上の理由から、北海道社会福祉士会の理事としても大変有益であると確信していることから、私は鳥瀬氏を理事に推薦いたします。			